

オール水性・コンクリート打放し保護工法

セラミクリート® 工法

Concrete Clear Finish by Ceramicrete

新 築

超耐久・水性アクリルシリコン樹脂クリヤー工法

セラミクリート Si 工法

超耐久・低汚染水性ふっ素樹脂クリヤー工法

セラミクリート F 工法

改 装

超耐久・水性アクリルシリコン樹脂クリヤー改裝工法

セラミクリート TR-Si 工法

超耐久・低汚染水性ふっ素樹脂クリヤー改裝工法

セラミクリート TR-F 工法



エスケー化研



環境に優しいオール水性仕様

オール水性コンクリート打放し保護工法

セラミクリート工法[®]

吸水防止層とシール効果を合わせ持つ新開発の水性浸透型吸水防止プライマー「セラミクリートプライマー」と超耐久性水性アクリルシリコン樹脂クリヤー、超耐久・低汚染型水性ふっ素樹脂クリヤーの組み合わせにより、優れた防水シール性と通気性、耐候性を示し、エフロレッセンス・中性化防止など、打放しコンクリートを過酷な環境から長期にわたって保護します。

特 長

超耐久性

卓越した塗膜性能を持つ水性アクリルシリコン樹脂や水性ふっ素樹脂を上塗りに採用することで、紫外線や酸性雨によるコンクリートの劣化を抑制し、長年に亘り打放し仕上げの美観を維持します。

多彩なバリエーション

上塗りには艶有り、3分艶があります。この他、着色透明のカラークリヤー仕上げがあり、多彩なバリエーションの中から選択できます。

環境配慮・安全設計

オール水性仕様により、安全で大気汚染を防ぐ環境配慮型仕様を提供できます。また、シックハウス、シックスクール対策の観点から、建築基準法で指定されているホルムアルデヒドを始め、トルエン、キシレンなど厚生労働省が定めている室内濃度指針値物質を含んでいない安全設計です。

低汚染

セラミクリートFは超耐久性に加え、低汚染機能を併せ持つため、いつまでもきれいな外観を維持することができます。

■ 荷 姿

商品名	艶の種類	特長	用途	ホルムアルデヒド 放散等級	荷姿	標準塗坪※ (㎡/缶(セット))
セラミクリートプライマー	—	コンクリート下地への浸透性、固着性、シール性に優れている。吸水防止性能を発揮。	下塗り	F☆☆☆☆	15kg、4kg	115～150 (1回塗り、15kg)
セラミクリート Si	艶有り 3分艶	アクリルシリコン樹脂エマルジョン系の水性クリヤー塗料で、耐久性に優れている。	上塗り	F☆☆☆☆	15kg、4kg	100～115 (15kg)
セラミクリート F 中塗材	—	付着性に優れた中塗材。セラミクリート F 仕上げに用いる。	中塗り	F☆☆☆☆	15kg、4kg	115～150 (15kg)
セラミクリート F	艶有り 3分艶	ふっ素樹脂エマルジョン系の水性クリヤー塗料で、耐久性、低汚染性に優れている。	上塗り	F☆☆☆☆	15.2kg セット (主剤 15kg、硬化剤 0.2kg) 4.06kg セット (主剤 4kg、硬化剤 0.06kg)	116～150 (15.2kg セット)
ミラクファンド KC - 2000	—	セメントとアクリルカチオン系の混和液から構成され、下地と強固に密着し、耐溶剤性、耐薬品性に優れている。	不陸・目違いなどの 欠損部の充填	F☆☆☆☆	25kg (粉体 20kg、混和液 5kg)	—
ミラク補修材	—	非セメント系の欠損部補修材。シロとグレーの組み合わせにより、容易に色合わせが可能。	欠損部の補修	—	16kg、4kg	—
セラミクリート補修材	—	アクリルシリコン樹脂エマルジョン系の補修材で、ポリマーセメントやミラク補修材による補修部位を調整する。	コンクリート表面の 補修跡の色相調整	—	4kg	—
セラミクリートフレッシュ	(色目：FN-70 近似)	アクリルシリコン樹脂エマルジョン系のカラークリヤーで、改修時の下地の雨だれ汚染、黒ずみを調整する。	改修時の色相調整	—	15kg、4kg	115～150 (15kg)
セラミクリート Si カラークリヤー	艶有り 3分艶	アクリルシリコン樹脂エマルジョン系の水性カラークリヤー塗料で、耐久性に優れている。	カラークリヤー仕上げ	F☆☆☆☆	15kg、4kg	100～115 (15kg)
セラミクリート F カラークリヤー中塗材	—	付着性に優れたカラークリヤー中塗材。セラミクリート F カラークリヤー仕上げに用いる。	カラークリヤー仕上げ	F☆☆☆☆	15kg、4kg	115～150 (15kg)

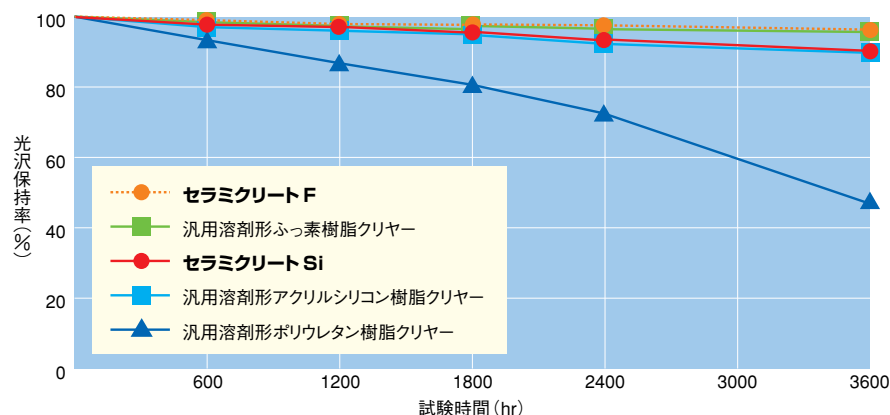
※記載の標準塗坪は一般的なものであり、下地の状態や環境などによる所要量の増減に応じて変わることがあります。ご了承ください。

■ 危険情報と安全対策

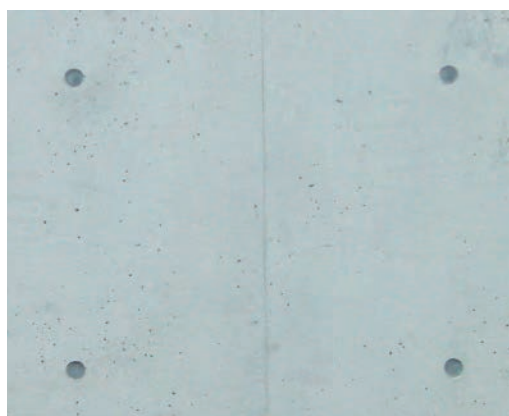
製品の取り扱い、それぞれの安全データシート（SDS）に従ってください。
ご使用の際には、安全管理に注意して作業を行ってください。

シリコン・ふっ素だから強い

促進耐候性試験結果 (キセノンランプ法)



汚染性比較 (屋外暴露 1 年)



セラミクリーツF



汎用クリアー

性能試験成績表

試験項目	セラミクリーツ Si (艶有り)	セラミクリーツ F (艶有り)	規 定
付 着 性	100/100	100/100	JIS K 5600-5-6 付着性 (クロスカット法) 準拠
耐 洗 浄 性	合 格	合 格	JIS K 5600-5-11 耐洗浄性準拠 洗浄 1000 回
透 水 性	0.1ml/24hr	0.1ml/24hr	JIS K 6909 7.12 透水試験 B 法準拠
耐 温 水 性	合 格	合 格	50℃温水に 3 日間浸せき
耐アルカリ性	合 格	合 格	JIS K 5600-6-1 の 7 方法 1 (浸せき法) 手順 A 準拠 飽和炭酸カルシウム水溶液に 7 日間浸せき
耐 酸 性	合 格	合 格	5%硫酸水溶液 24 時間スポット
耐 塩 水 性	合 格	合 格	JIS K 5600-6-1 の 7 方法 1 (浸せき法) 手順 A 準拠 5%塩化ナトリウム水溶液 7 日間浸せき
温冷繰返し性	合 格	合 格	JIS K 6909 7.10 温冷繰返し試験に準拠 10 サイクル
促進耐候性	光沢保持率 80%以上	光沢保持率 80%以上	JIS K 5600-7-7 促進耐候性 (キセノンランプ法) 照射時間 2500 時間

用 途

一般内外壁面

適用下地

打放しコンクリート、化粧コンクリート

※1 押出成形セメント板、GRC板、PC部材などは対象外です。
 ※2 改装の場合、対象は未塗装、もしくは浸透性吸水防止材が施されていた下地です。造膜タイプのクリアー仕上げがなされている場合は、別途ご相談ください。

新 築

超耐久・水性アクリルシリコン樹脂クリヤー工法

セラミクリートSi工法

超耐久・低汚染水性ふっ素樹脂クリヤー工法

セラミクリートF工法

標準施工仕様

工 法 名	下 塗 り	中 塗 り	上 塗 り	艶の種類	期待耐用年数
セラミクリートSi	セラミクリートプライマー	—	セラミクリート Si	艶有り・3分艶	12～15年
セラミクリートF	セラミクリートプライマー	セラミクリートF中塗材	セラミクリート F	艶有り・3分艶	15～20年

■ 共通工程

(23℃)

工 程		材 料	調 合 (重量比)	所要量 (kg / m ²)	塗回数	間 隔 時 間 (hr)			備 考
						工程内	工程間	最終養生	
下 地 調 整		●下地はよく乾燥させ、含水率 10%以下、pH10以下としてください。 ●粉化物、エフロレッセンス、離型剤及びその他の付着物は除去してください。また、傷・不陸・目違いなどは補修調整してください。							
1	下 塗 り※1	セラミクリートプライマー	100	0.10 ～ 0.13	1	—	3以上	—	無泡ローラー(短毛)、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量: 400～ 600ml/分 パターン幅: 25～ 30cm
	清 水		0 ～ 10	—					

※1 セラミクリートプライマーは基材の吸込み程度により、塗回数を調整してください。
特に吸込みが多い下地には、必ず2回塗り（工程内間隔時間は3時間以上、24時間以内）してください。
塗回数を2回とする際の判断基準は、1回目の塗装後の状態で、
①塗装面に光沢が無い。
②塗装後3時間が経過し、水をかけても濡れ色になる。
上記①・②の現象が認められた場合は、2回塗りが必要です。
所要量は合計 0.20 ～ 0.26kg/ m² となります。

■ クリヤー仕上げ

●セラミクリート Si (アクリルシリコン樹脂系)

(23℃)

2 上 塗 り	※2 セラミクリート Si	100	0.13 ～ 0.15	1	—	—	24以上	無泡ローラー(短毛)、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量: 400～600ml/分 パターン幅: 25～30cm
	清 水	5 ～ 20	—					

●セラミクリート F (ふっ素樹脂系)

(23℃)

2 中 塗 り	セラミクリート F 中塗材	100	0.10 ～ 0.13	1	—	3以上	—	無泡ローラー(短毛)、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量: 400～600ml/分 パターン幅: 25～30cm
	清 水	0 ～ 15	—					
3 上 塗 り	※2 セラミクリート F 主 剤	100	0.10 ～ 0.13	1	—	—	24以上	無泡ローラー(短毛)、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量: 400～600ml/分 パターン幅: 25～30cm
	セラミクリート F 硬化剤	1.33						
	清 水	0 ～ 15	—					

■ カラークリヤー仕上げ (着色タイプのクリヤーによる仕上げ)

●セラミクリート Si (アクリルシリコン樹脂系)

(23℃)

2 上 塗 り	※2 セラミクリート Si カラークリヤー	100	※3 0.13 ～ 0.15	1	—	—	24以上	無泡ローラー(短毛)、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量: 400～600ml/分 パターン幅: 25～30cm
	清 水	5 ～ 20	—					

●セラミクリート F (ふっ素樹脂系) ※中塗材による着色となります。

(23℃)

2 中 塗 り	セラミクリートFカラークリヤー中塗材	100	0.10 ～ 0.13	1	—	3以上	—	無泡ローラー(短毛)、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量: 400～600ml/分 パターン幅: 25～30cm
	清 水	0 ～ 15	—					
3 上 塗 り	※2 セラミクリート F 主 剤	100	0.10 ～ 0.13	1	—	—	24以上	無泡ローラー(短毛)、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量: 400～600ml/分 パターン幅: 25～30cm
	セラミクリート F 硬化剤	1.33						
	清 水	0 ～ 15	—					

※2 艶の種類には、艶有り、3分艶があります。3分艶を塗装する場合は、艶むらを避けるため、スプレー塗装を原則としてください。

※3 色調を濃くする場合は、塗回数を2回としてください。なお、所要量は0.26～0.30kg/m²、工程内間隔時間は3以上となります。

改 装

超耐久・水性アクリルシリコン樹脂クリヤー改装工法

セラミクリートTR-Si工法

超耐久・低汚染水性ふっ素樹脂クリヤー改装工法

セラミクリートTR-F工法

オール水性・コンクリート打放し改装工法

セラミクリートTR工法

Ceramicrete Total-Refresh Method

コンクリート打放し仕上げでは、美観を長期間保つために表面に浸透性吸水防止材やクリヤー塗装が施されています。改修ではコンクリート打放しの美観を復元し、下地に適した工法を選択することで、美しい仕上げを維持していくことが大切です。

セラミクリートTR工法は、専用の下塗り層と、紫外線から建物の表面劣化を防ぐ超耐久性の上塗り層からなる水性コンクリート打放し改装工法です。コンクリートの耐久性を高め、長期間に亘りこれを保護することができます。なお、対象は未塗装、もしくは浸透性吸水防止材が施されていた下地です。造膜タイプのクリヤー仕上げがなされている場合は、別途ご相談ください。

■ 補修施工手順

1 洗浄



2 欠損補修①



●ミラクファンドKC-2000

5 (補修塗り工程)

●セラミクリート補修材
(必要に応じて実施)

施工前



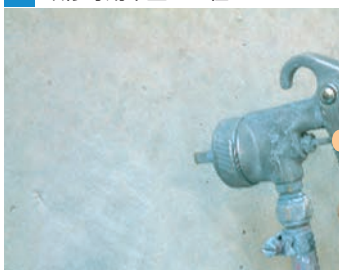
完成

3 欠損補修②



●ミラク補修材 ※1

6 改修専用中塗り工程

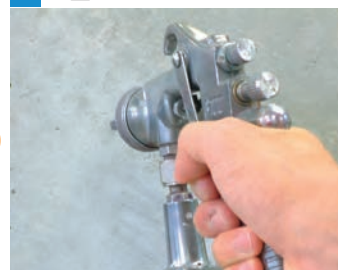
●セラミクリートフレッシュ
(ローラー、刷毛でも施工できます)

4 プライマー施工



●セラミクリートプライマー

7 上塗り

●各種上塗材
(ローラー、刷毛でも施工できます) ※2

※1 ミラク補修材の使用方法是、別途最寄りの営業所へお問い合わせください。

※2 3分艶を塗装する場合は、艶むらを避けるため、スプレー塗装を原則としてください。

改修例

改修前

改修後

● 妻壁



● エントランス



● 開放廊下腰壁



▲ シーリング材の打替え

● 階段との取合部



改装標準塗装仕様（1）

工 法 名	下 塗 り	中 塗 り	上 塗 り	艶の種類	期待耐用年数
セラミクリート TR-Si	セラミクリートプライマー	セラミクリートフレッシュ	セラミクリート Si/ セラミクリート Siカラークリヤー	艶有り・ 3分艶	12～15年
セラミクリート TR-F	セラミクリートプライマー	セラミクリートフレッシュ	セラミクリート F/ セラミクリート Fカラークリヤー中 塗材 + セラミクリート F	艶有り・ 3分艶	15～20年

※1 上塗りには、クリヤー仕上げとカラークリヤー仕上げを選択できます。

工法名：セラミクリート TR-Si

- 下地の種類：コンクリート打放し（未塗装）
- 仕 上 材：水性アクリルシリコン樹脂クリヤー

■クリヤー仕上げ

(23℃)

工 程	材 料	調 合 (重量比)	所要量 (kg / m ²)	塗回数	間 隔 時 間 (hr)			備 考
					工程内	工程間	最終養生	
※1 下 地 調 整	●下地はよく乾燥させ、含水率 10%以下、pH10以下としてください。 ●粉化物、エフロレッセンス、離型剤及びその他の付着物は除去してください。 ●不陸・目違いなどはミラクファンド KC-2000及びミラク補修材を使用して補修してください。 ひび割れ部、欠損部の補修は CRMS工法(別途資料参照) に準じて補修してください。							
※2 1 下 塗 り	セラミクリートプライマー	100	0.10 ～ 0.26	1 ～ 2	3以上 24以内	3以上	—	無泡ローラー(短毛)、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量: 400～ 600ml/分 パターン幅: 25 ～ 30cm
	清 水	0 ～ 10	—					
2 (補修塗り)	セラミクリート補修材	100	下地の状況 に応じ適宜	1	—	3以上	—	ウエス エアレススプレーガン 吐出量: 400～ 600ml/分 パターン幅: 25 ～ 30cm
	清 水	0 ～ 10	—					
3 中 塗 り	セラミクリートフレッシュ	100	0.10 ～ 0.13	1	—	3以上	—	無泡ローラー(短毛)、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量: 400～ 600ml/分 パターン幅: 25 ～ 30cm
	清 水	5 ～ 20	—					
※3 4 上 塗 り	セラミクリート Si	100	0.10 ～ 0.13	1	—	—	24以上	無泡ローラー(短毛)、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量: 400～ 600ml/分 パターン幅: 25 ～ 30cm
	清 水	5 ～ 20	—					

■カラークリヤー仕上げ（下地処理と1. 下塗り～3. 中塗りまでの工程は上記、クリヤー仕上げの仕様を参照）

(23℃)

4 上 塗 り	※3 セラミクリート Si カラークリヤー	100	※4 0.10 ～ 0.13	1	—	—	24以上	無泡ローラー(短毛)、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量: 400～600ml/分 パターン幅: 25～30cm
	清 水	0 ～ 10	—					

※1 下地の劣化が著しい場合は、ポリマーセメントモル等により、下地補修を行ってください。

※2 改修時の下地は経年変化により吸込みが大きくなっている場合があります。
セラミクリートプライマーは基材の吸い込みの程度により塗回数を調整してください。
塗回数を2回とする際の判断基準は、1回目塗装後の状態で、

①塗装面に光沢が無い

②塗装後1時間経過し、水をかけても全面が濡れ色になる

上記①・②の現象が認められた場合は2回塗りが必要です。このように、試験塗りで密着性を確認した上で本施工に入ってください。

※3 艶の種類には、艶有り、3分艶があります。3分艶を塗装する場合は、艶むらを避けるため、スプレー塗装を原則としてください。

※4 色調を濃くする場合は、塗回数を2回としてください。なお、所要量は0.20～0.26kg/m²、工程内間隔時間は3以上となります。

改装標準塗装仕様（2）

工法名：セラミクリート TR-F

- 下地の種類：コンクリート打放し（未塗装）
- 仕 上 材：低汚染水性ふっ素樹脂クリヤー

■クリヤー仕上げ

(23℃)

工 程		材 料	調 合 (重量比)	所要量 (kg / m ²)	塗回数	間 隔 時 間 (hr)			備 考
						工程内	工程間	最終養生	
※1 下 地 調 整		●下地はよく乾燥させ、含水率 10%以下、pH10以下としてください。 ●粉化物、エフロレッセンス、離型剤及びその他の付着物は除去してください。 ●不陸・目違いなどはミラクファンド KC-2000及びミラク補修材を使用して補修してください。 ひび割れ部、欠損部の補修は CRMS工法(別途資料参照)に準じて補修してください。							
1	※2 下 塗 り	セラミクリートプライマー	100	0.10 ～ 0.26	1 ～ 2	3以上 24以内	3以上	—	無泡ローラー(短毛)、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量: 400～600ml/分 パターン幅: 25～30cm
		清 水	0 ～ 10	—					
2	(補修塗り)	セラミクリート補修材	100	下地の状況 に応じ適宜	1	—	3以上	—	ウエス エアレススプレーガン 吐出量: 400～600ml/分 パターン幅: 25～30cm
		清 水	0 ～ 10	—					
3	中 塗 り	セラミクリートフレッシュ	100	0.10 ～ 0.13	1	—	3以上	—	無泡ローラー(短毛)、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量: 400～600ml/分 パターン幅: 25～30cm
		清 水	5 ～ 20	—					
4	※3 上 塗 り	セラミクリート F 主 剤	100	0.10 ～ 0.13	1	—	—	24以上	無泡ローラー(短毛)、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量: 400～600ml/分 パターン幅: 25～30cm
		セラミクリート F 硬化剤	1.33						
		清 水	0 ～ 15	—					

■カラークリヤー仕上げ（下地処理～2.（補修塗り）までの工程は上記、クリヤー仕上げの仕様を参照）

(23℃)

3 中 塗 り	セラミクリートフレッシュ	100	0.10 ～ 0.13	1	—	3以上	—	無泡ローラー(短毛)、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量: 400～600ml/分 パターン幅: 25～30cm
	清 水	0 ～ 10	—					
4 上 塗 り 1	セラミクリート F カラークリヤー中塗材	100	0.10 ～ 0.13	1	—	3以上	—	無泡ローラー(短毛)、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量: 400～600ml/分 パターン幅: 25～30cm
	清 水	0 ～ 15	—					
5 上 塗 り 2	セラミクリート F 主 剤	100	0.10 ～ 0.13	1	—	—	24以上	無泡ローラー(短毛)、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量: 400～600ml/分 パターン幅: 25～30cm
	セラミクリート F 硬化剤	1.33						
	清 水	0 ～ 15	—					

※1 下地の劣化が著しい場合は、ポリマーセメントモル等により、下地補修を行ってください。

※2 改修時の下地は経年変化により吸込みが大きくなっている場合があります。
 セラミクリートプライマーは基材の吸い込みの程度により塗回数を調整してください。
 塗回数を2回とする際の判断基準は、1回目塗装後の状態で、

①塗装面に光沢が無い

②塗装後1時間経過し、水をかけても全面が濡れ色になる

上記①・②の現象が認められた場合は2回塗りが必要です。

※3 艶の種類には、艶有り、3分艶があります。3分艶を塗装する場合は、艶むらを避けるため、スプレー塗装を原則としてください。

施工上の注意点

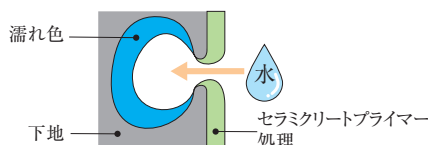
- 塗装面は粉化物、エフロレッセンス、離型剤などを取り除き、水洗を行った後はコンクリート打放し表面の乾燥養生を十分に取るようにしてください。
- 離型剤や油脂などが付着している場合、シンナーで拭きとってください。
- コンクリート打放し面の仕上がりは、できる限り均質・均一が望ましく、巣穴・ジャンカ・ひび割れがないことが理想です。
- 事前に下地補修がなされている場合、セラミクリートプライマー施工後、吸込み差を生じ、色違いが発生することがあります。
- 指定する補修材以外の材料を使用すると、仕上りムラの原因になりますので避けてください。
- エアレススプレーの塗装条件は次の通りです。
(吐出量) 400～600ml/分、(パターン幅) 25～30cm
- 上塗材の希釈率は施工時の気温により変化することがありますのでご了承ください。
- 強風時、または降雨、降雪のおそれがある場合、及び気温5℃以下、湿度85%以上の時は、原則的に施工は避けてください。気温5℃以下で施工が要求される場合は、採暖及び採暖のための養生により雰囲気温度、被塗面温度を5℃以上にしてください。冬期においては、施工条件が特に厳しくなる場合があるため、事前に関係者と十分な打ち合わせを行ってください。
- 本仕様の材料は使用前に電動ミキサーで十分に攪拌混合してください。
- 塗り重ね時間は環境(温度、湿度、換気、風通しやすさ)や膜厚によって変わります。
- 所要量は被塗物の形状、素地の状態、塗装方法、気象条件、希釈率等の各種条件により、増減します。
- 各標準仕様に記載の所要量及び間隔時間を守って施工してください。
- 陶磁器タイル洗浄用の酸が塗装面に付着すると、変色や溶解などの異常を生じることがありますので、これを防止するため、予め塗装面の養生を行ってください。
- 塗装に用いた塗装機器は、塗装終了後速やかに水洗いを行ってください。
- セラミクリート工法は、下地の状態により、仕上がりが異なります。試し塗りにより確認の上、本施工に入ってください。
- カラークリヤー仕上げでは、一度に厚塗りすると色調を修正できず、色むらになりますのでご注意ください。
- シーリング材など、吸い込みのない下地へは施工できません。養生して施工を行ってください。
- シーリングの打ち替えが必要な場合は、後打ちしてください。
- セラミクリートプライマーを使用した機器の洗浄は清水にて十分に行ってください。洗浄をせず他の材料を使用しますとハジキを生じる原因となります。
- セラミクリートプライマー、セラミクリートSi,Fは乾燥後、塗装部と未塗装部の区別がつきにくくなります。塗装は中断することなく連続して1スパン毎に行ってください。
- 下地処理の詳細については、別途お問い合わせください。

<低汚染機能の発揮条件(セラミクリートF)>

- 上塗材は所定の乾燥時間(最終養生時間)を厳守してください。施工後、塗膜が乾燥するまでの時間内に降雨などにより、塗膜表面が長時間、水分がかかった状態になりますと、所定の低汚染機能が発揮されない場合があります。低汚染機能は乾燥後の塗膜で発揮されるため、乾燥過程で降雨などが予想される場合は、シート養生を行うなどして、塗膜表面に雨が当たらないよう、所定の乾燥時間を厳守してください。
- 施工当日に降雨、降雪、結露が予想される場合は、施工を中止してください。また、気象の急変などにより、施工中、施工後に降雨が生じた場合はシート養生などを行い、塗装面に直接雨がかからないようにしてください。
- 施工部位により、低汚染性が十分に発揮されないケースがあります。特に傾斜壁の下端部、笠木など水切りのない部位、窓廻りで水切りが不十分な場合など、雨がかからない部位は注意が必要です。
- 上塗材はむらなく均一に塗付してください。低汚染機能を発揮するためには、塗付量の確保が重要な事項です。特に凹部に塗り残しができないよう、注意してください。
- 鉄さび・シーリング材などが原因の汚染物質に対しては、低汚染機能が十分に発揮されません。

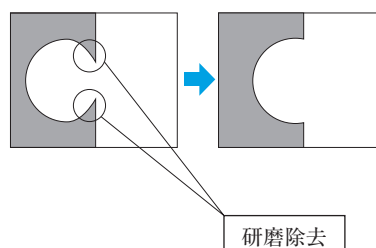
ご注意ください

巣穴・ジャンカ・ひび割れがある場合は、あらかじめ補修を行ってください。特に、表面上は小さい巣穴でも、中が大きな空洞になっている場合は、セラミクリートプライマーの効果が十分発揮されず、降雨などにより巣穴周辺が濡れ色になることがありますので、十分な補修が必要になります。



【補修方法】

表面を研磨などして巣穴を広げ、大きさに合わせて補修材等で補修してください。



巣穴が
1mm以下

そのまま塗装

巣穴が
1mm以上

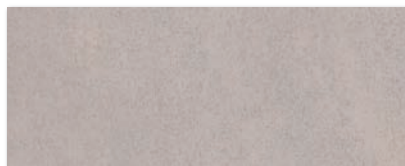
セメントモルタル等で補修

色見本



未処理

クリアー仕上げ



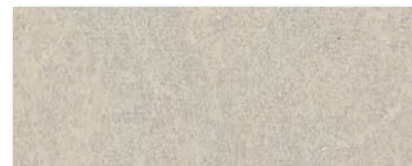
カラークリアー仕上げ CRP-01



カラークリアー仕上げ CRP-02



カラークリアー仕上げ CRP-04



カラークリアー仕上げ CRP-06

セラミクリート補修材色見本



シロ



WC-1



WC-2



WC-3

セラミクリートフレッシュ色見本



- 注) 1.写真は印刷のため、実物と多少異なる場合があります。特にカラークリアー仕上げは、下地の影響を受けますので、あらかじめご了承ください。
- 注) 2.下地の状況（色目や吸い込み差、下地補修の方法など）や吹き方、所要量によって色目が大幅に異なる場合があります。必ず試し塗りをを行い、確認した後、本施工に入ってください。
- 注) 3.セラミクリート補修材の色は、下地の色にあわせて、オーカ、アカサビ、クロで色調整が可能です。また、下地の色の影響を大きく受けますので、必ず試し塗りをを行い確認した後、本施工に入ってください。
- 注) 4.改裝工法では、セラミクリートフレッシュ本体の色の影響により、同じ色番号でも上塗り後の色目が異なります。

施工事例



ハウスパークフリース中山（広島）

- 使用材料：セラミクリート TR-F 仕上げ
- 設 計：(株) グランドアメニティ



朱鷺メッセ（新潟）

- 使用材料：セラミクリート Si 仕上げ
- 設 計：(株) 横総合計画事務所





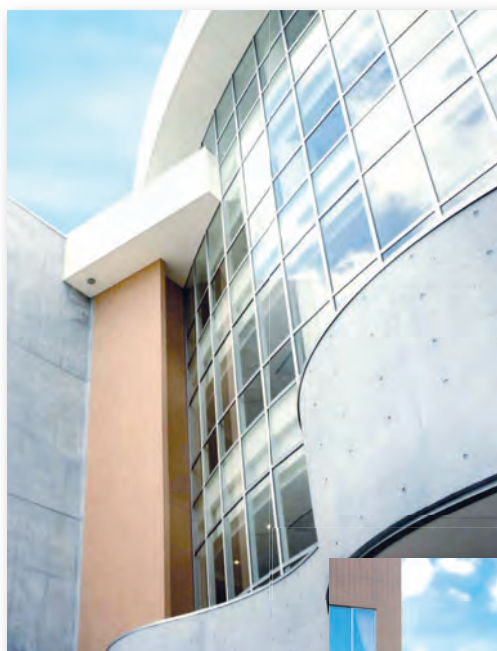
大阪府立近つ飛鳥博物館改修工事(大阪)

- 使用材料：セラミクリーツ F 仕上げ
- 設 計：安藤忠雄建築研究所



安田女子大9号館(広島)

- 使用材料：セラミクリーツ Si
カラークリヤー3分艶仕上げ
- 設 計：大成建設(株)



駒沢大学付属 苫小牧高等学校(北海道)

- 使用材料：セラミクリーツ Si 仕上げ
- 設 計：(株) 西村建築設計事務所



共通施設棟

石川県立大学生産科学棟(石川)

- 使用材料：セラミクリーツ Si
カラークリヤー仕上げ
- 設 計：(株) 山岸建築設計事務所
同共通施設棟
- 設 計：(株) 松田平田設計



エスケー化研株式会社

本社 大阪府茨木市中穂積3-5-25 ☎072-621-7733
東京支社 東京都新宿区高田馬場1-31-18 ☎03-3204-6601 国際事業本部 ☎072-621-7727

札幌支店 ☎011-784-4000 千葉支店 ☎043-304-0411 名古屋支店 ☎052-561-7712 神戸支店 ☎078-671-0451
仙台支店 ☎022-259-2431 埼玉支店 ☎048-686-2391 京都支店 ☎075-646-3967 広島支店 ☎082-278-4951
東京支店 ☎03-3204-6601 横浜支店 ☎045-820-2400 大阪支店 ☎072-621-7721 福岡支店 ☎092-629-3427

旭川営業所 ☎0166-51-8094 宇都宮営業所 ☎028-633-9721 厚木営業所 ☎046-294-3666 大塚営業所 ☎072-621-7747 福岡営業所 ☎092-622-5561
仙台営業所 ☎022-259-2431 軽井沢営業所 ☎03-3204-6601 静岡営業所 ☎054-284-1877 南大阪営業所 ☎072-253-1910 福岡営業所 ☎092-622-5562
青森営業所 ☎017-762-3855 東京営業所 ☎03-3204-6602 浜松営業所 ☎053-462-7021 神戸営業所 ☎078-671-0451 大分出張所 ☎097-523-2861
盛岡営業所 ☎019-654-8380 千葉営業所 ☎043-304-0413 三河営業所 ☎0564-28-1614 姫路出張所 ☎079-281-5311 長崎営業所 ☎095-887-0871
郡山営業所 ☎024-962-7673 埼玉営業所 ☎048-686-2391 北陸営業所 ☎076-266-1041 岡山営業所 ☎086-242-5520 熊本営業所 ☎096-344-5650
新潟営業所 ☎025-285-6551 埼玉営業所 ☎048-686-1586 名古屋営業所 ☎052-561-7712 広島営業所 ☎082-278-4951 鹿児島営業所 ☎099-284-5321
前橋営業所 ☎027-285-4100 城東営業所 ☎03-3877-7770 名古屋営業所 ☎052-561-7712 山口営業所 ☎083-924-7575 宮崎出張所 ☎0985-61-7779
長野営業所 ☎026-239-6210 三多摩営業所 ☎042-564-5806 岐阜営業所 ☎056-273-1981 高松営業所 ☎087-865-5411 沖縄営業所 ☎098-682-5041
松本営業所 ☎0263-24-2677 横浜営業所 ☎045-820-2400 三重営業所 ☎059-236-5101 松山出張所 ☎089-968-7240
水戸営業所 ☎029-251-6515 横浜営業所 ☎045-820-5525 大阪営業所 ☎072-621-7722 北九州営業所 ☎093-621-8505

大利根工場・埼玉工場・神奈川工場・名古屋工場・大阪工場・兵庫工場・九州工場

このパンフレットに記載の商品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。また、このパンフレットに記載の内容について、無断転載・複製を禁じます。
特記仕様がある場合は、これを最優先してください。詳しくは最寄りの各営業所へお問い合わせください。

URL <http://www.sk-kaken.co.jp>

特約販売店

【製作年月:2015年3月】(150315.Y-9)